



東日本大震災の復興が進まない中、民主党新代表が決まりました。2年前の政権交代から3人目の首相です。民主党は「自民党政治を変えませぬ」「消費税は4年間上げませぬ」という公約で、政治を変えたいと願う国民の支持を得て政権交代を果たしました。

ところが、今回民主党が選んだ野田氏は、自民・公明との大連立で「消費税増税」「法人税減税」「原発の再稼働」「日米同盟の継続・強化」「沖縄に新基地建設」を掲げており、「これまでの古い政治と何ら変わりません」。

日本共産党は、野田新体制に対してその問題点を明らかにし、国民の要望に呼応する新しい政治を前にすすめるために引き続き頑張りま

三原のQ 学童クラブの受け入れと施設整備は？



- 市内全域で学童クラブが開設されている（放課後児童対策整備事業）。対象者は小学1～3年生で利用者は年々増加。
- 名張市の学童クラブは公設民営で地域運営委員会が運営。専任の指導員が配置されている。市は20名分を上限に補助金を出し、保護者は1ヵ月平均1万円の負担。

名張市のA 6月の補正予算で県の補助を利用して、百合ヶ丘のクラブの空調整備をする。今後も県の子ども安心基金を利用し、利用希望者にあわせて施設整備をすすめる。



各地域の運営委員会には大変なご苦労があります。また、保護者の負担は大きい。地域運委員会への支援と指導員の確保、利用者負担の軽減を求めます。

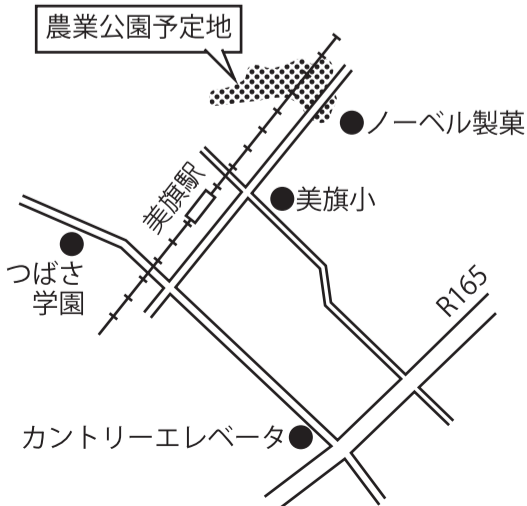
6月議会報告

三原のQ 草木類堆肥化施設はどこで、開設はいつか？

どのような草木を受け入れ、管理運営はどのようにするのか？

- 伊賀南部クリーンセンターでは、将来的には草木類は受け付けない方針。
- 代わりに草木類堆肥化施設を設ける（草木類堆肥化整備事業）。

名張市のA 美旗地区の市有地を農業公園とし、その中に堆肥化施設を計画中。市民が作業した公園・学校・道路わきの草木を受け入れる。管理運営は市民団体に委託する。



地域・家庭共に草木の処理に苦慮しています。新たな堆肥化処理施設では、市民に費用負担をかけることなく、市民に喜ばれる循環型施設になるよう求めます。



剪定した枝を、この破砕機に入れると、枝が細くなりチップとなります。チップは庭にひいておくと、雑草の発育をおさえることができます。

貸し出し期間は貸し出し日から4日間

平日 月曜日の午後3時以降～木曜日の午前10時まで
土日 金曜日の午後3時以降～月曜日の午前10時まで

ご利用希望の方は、名張市役所1階 環境対策窓口（電話 63-7496）備え付けの所定の用紙に、必要事項を記入し申請してください。貸し出し予定日の1ヶ月前から受け付けています。

チップ車も稼動中

今年から剪定枝用大型破砕機も稼動しています。学校・自治会・地域まちづくりなど、団体での申し込みに対応しています。市民団体でしたら上記以外でも対応できますのでご利用ください。

連絡先は環境対策室（電話 63-7496）



家庭の剪定枝用
小型破砕機の
貸し出しをしています

無料